

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成27年3月23日

計画の名称	周南市における安心安全で快適に暮せる水環境の実現									
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象	周南市					
計画の目標	下水道整備を実施することで、安心安全で快適な生活環境と美しい地域の形成を実現する。									
計画の成果目標（定量的指標）	・汚水管渠整備区域面積を3,023ha（H26）から3,041ha（H31）に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考		
						当初現況値 (H27当初)	最終目標値 (H31末)			
	汚水管渠整備区域面積 汚水管渠を整備した面積（ha）					3,023 ha	3,041 ha			
全体事業費	合計 (A+B+C)	612百万円	A	612百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
徳山中央処理区																	
A1-1-1	下水道	一般	周南市	直接	—	汚水	新設	徳山中央処理区汚水枝線	0.6ha	周南市						21	
A1-1-2	下水道	一般	周南市	直接	—	全種	全種	徳山中央処理区汚水管・処理場他	調査・詳細設計等	周南市						40	
徳山東部処理区																	
A1-2-1	下水道	一般	周南市	直接	—	汚水	新設	徳山東部処理区汚水枝線	8.0ha	周南市						280	
A1-2-2	下水道	一般	周南市	直接	—	全種	全種	徳山東部処理区汚水管・処理場他	調査・詳細設計等	周南市						20	
新南陽処理区																	
A1-3-1	下水道	一般	周南市	直接	—	汚水	新設	新南陽処理区汚水枝線	2.7ha	周南市						96	
A1-3-2	下水道	一般	周南市	直接	—	全種	全種	新南陽処理区汚水管・処理場他	調査・詳細設計等	周南市						10	
周南処理区																	
A1-4-1	下水道	一般	周南市	直接	—	汚水	新設	周南処理区汚水幹線	L=0.3km	周南市						15	
A1-4-2	下水道	一般	周南市	直接	—	汚水	新設	周南処理区汚水枝線	1.7ha	周南市						45	
A1-4-3	下水道	一般	周南市	直接	—	全種	全種	周南処理区汚水管他	調査・詳細設計等	周南市						20	
鹿野処理区																	
A1-6-1	下水道	一般	周南市	直接	—	汚水	新設	鹿野処理区汚水枝線	1.0ha							65	
											合計	612					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0				

C 効果促進事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備田圃地籍整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	70.000	53.500	23.000	26.500	20.000
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	70.000	53.500	23.000	26.500	20.000
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	0.000	1.549	12.302
支払済額 (e)	70.000	53.500	21.451	15.747	27.593
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000	1.549	12.302	4.709
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。